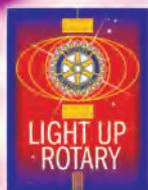


WEEKLY THE ROTARY CLUB OF ICHINOMIYA CENTRAL REPORT



2014～2015年度RIテーマ

ロータリーに輝きを

●創立 1990年10月31日 ●承認 1990年11月16日 ●例会日時 毎週水曜日 (PM6時～7時) ●例会場 一宮商工会議所
 ●事務局 〒491-8686 一宮市栄4丁目2番1号 一宮商工会議所2F TEL (0586) 24-1959 FAX (0586) 71-4390
 http://www.138crc.com E-mail:icrc@alpha.ocn.ne.jp HP-ID-No:
 *会長 松岡正浩 *会長工レクト 佐藤祐造 *副会長 佐藤祐造 *幹事 大塚省治 *クラブ会報委員長 伊藤恒二郎

平成27年 4月22日 (水)
 第1152回(当年度第38回)例会

卓 話
「改革 新しいR財団」
 地区補助金委員会 委員長
櫻井 繁 様

□□□□ 会長挨拶 □□□□

会長 松岡 正浩



「義理と人情」

2020年東京オリンピック誘致活動以降、日本の心と言えは、「お・も・て・な・し」になっていますが、それはそれで素晴らしい事ですが、私にとって日本の心は「義理と

人情」です。人生、生きていく間は、一人では生きられません。多くの人とかわりあって生きていく訳ですから当然色々な人にお世話になります。そんな時、感謝の気持ちがあるわけで今度何かの折にはお返しをします。それが義理だと思います。

英語でいうギブ&テイクとはちょっとニュアンスが違い、与えられたから返すのではなく、あくまでも気持ちだと思います。ロータリー活動においても、長年お世話になっています。義理を感じる人間でいたいと思います。

第1151回(今年度第37回)の記録

- 平成27年 4月15日(水) 18:00～19:00
- 会場 一宮商工会議所3Fホール
- 開会の点鐘 松岡会長
- ロータリーソング 「それでこそロータリー」
- 出席ニコボックス委員会

会員出席状況	会員総数	43名	
	出席会員数	27名	74.42%
	他クラブ出席数	5名	
	修正出席率	前々回4/1	93.02%

●ニコボックス (4/15)

- ☆春木和美君
一宮中央RC25周年に向けて、船が出航しました！みんなで盛り上げていきたいですね。長谷川さん、松岡会長、先日はありがとうございました。
- ☆今井多美子君
例会に出席できたので。
- ☆梶原誠二君
長谷川さん、前週は大変お世話になりました。皆さん、25周年に向けて楽しみましょう。
- ☆鹿島兼一君
健康であることに。
- ☆小島三男君
健康であることに。
- ☆松前裕己君
例会に出席できたので。
- ☆松前和子君
例会に出席できたので。
- ☆松前憲典君
先日は、内田さん宅の「ドウダンツツジ」を見学させていただきました。一宮文化財に指定されています。内田さん、卓話楽しみにしております。
- ☆松岡正浩君
内田さん、本日はよろしくお願ひします。長谷川さん、先日はごちそうさまでした。
- ☆森 明美君
冷蔵庫が壊れたので新しいのを買いました。しかし、冷凍庫に霜柱(つらら?)ができました。なぜ？
- ☆森 俊一郎君
今日はビールにしよう！！
- ☆永田 正君
内田さん、卓話御苦労様です。
- ☆野田義広君
内田さん、活動報告(卓話)ガンバッテください。
- ☆小野木宏君
例会に出席できたので。
- ☆大塚省治君
内田さん、本日のインドでのポリオ投与の報告楽しみにしております。宜しくお願ひ致します。

☆尾関一之君

本日は、第4回理事役員委員長予定者会議においてご審議いただきましてありがとうございます。今後共、宜しくお願い致します。

☆佐藤祐造君

今日も次年度理事役員委員長予定者会議を開きました。もう2か月半です。

☆柴田裕市君

高血糖で薬を飲んだら、今度は低血糖になってしまった。ままならないものですね！

☆内田泰潤徳君

インドでのポリオワクチン投与の話をしてします。よろしくお祈りします。

☆山田秀代君

内田さん、本日はよろしくお祈りします。

◆◆◆ 会員卓話 ◆◆◆

「インドにてポリオワクチン投与活動報告」

地区ロータリー財団ポリオプラス委員会
委員 内田 泰潤徳君



今年、1月17日(土)～21日(水)までインド全土で開催されましたNID (national Immunization) ポリオワクチン投与に参加しました。

メンバーは私を含む、ロータリアン9名、ご婦人2名の11名です。1月17日、当日だけで全土64万ブース、230万人のスタッフにて5歳以下の子供1億7000万人にワクチン投与をしたそうです。

このワクチンは子供の口に投与する方法なので、誰にでも出来ます。我々も泣き叫ぶ子供相手になんとか投与しました。投与場所ですが、日本では衛生面から当然病院学校で行いますが、インドでは、一部は病院学校で投与ですが、ビックリしたのは通常は繁華街のすさまじい騒音よどんだ空気の中、道の一角にテントをはっただけの場所で投与していました。まあインドでは、これが普通でしょうが。

ワクチンを投与された子供は、これで一生ポリオの恐怖から逃れられ、未来が約束されたのだと思うと、心から感動しました。しかし、まだ残された地域は、交通の不便な僻地とか紛争地帯などで、投与に行くにはあまりにも危険な所です。

最終日にインドのWHO事務局にてポリオ撲滅に関する話を聴く機会がありました。その席で事務局長が、「ポリオ撲滅は簡単、全世界の子供すべてにワクチンを投与すればいいのです。しかし紛争国では、これが出来ないのいつまでも撲滅出来ない。これが残念である」と話していました。このことが、一番心に残っております。



ワクチン投与

ロータリー財団について

ロータリー財団は、皆さまからのご寄付を、世界中の人びとへの奉仕に役立てています。時間と資金、そして職業人としての経験と知識を生かして奉仕活動をするロータリアンの世界的ネットワークを通じて、ご寄付は、ポリオの撲滅や平和の推進といったロータリーの優先活動のために有効に活用されています。また、財団の補助金は、ロータリアンが貧困、識字、飢餓などの問題に持続可能な方法で取り組むことを可能とします。

またロータリー財団では、個人やクラブからのご寄付に対して感謝の気持ちを表すために、さまざまな認証プログラムをご用意しています。

【主な認証プログラム】

- * ポール・ハリス・フェロー：年次基金、ポリオ・プラス、承認された財団補助金のいずれかに1,000ドル以上を寄付した方。寄付者は、ご本人以外の方のお名前前で1,000ドル以上を寄付することで、ポール・ハリス・フェローの称号をほかの人に贈ることもできます。また、さらに追加で1,000ドルをご寄付いただくごとに、「マルチプル・ポール・ハリス・フェロー」として認証されます。
- * ベネファクター：遺言またはそのほかの遺産計画に財団恒久基金を受益者として指定した方、または恒久基金に1,000ドル以上を現金で寄付された方。ベネファクターには、認証状と記念の襟ピンが贈られます。
- * ロータリー財団友の会会員：年次基金に毎年100ドル以上のご寄付を誓約した方。

*** お詫び ***

4/15 (水) 発行号P2右項15行目広報委員長会議報告原稿の「～今後も続けたいとの事。」は「～今後も続けられたいとの事。」の誤りでした。

ここにお詫びをし、訂正をします。

★次回 5月13日(水)の予定★

クラブアッセンブリー

地区研修・協議会報告